

～静岡県富士市「江川地区豊かな暮らし空間創生住宅整備事業」～ 「あしたの杜」造成完了し現地販売開始

旭化成ホームズ株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:川畑文俊)が、静岡県富士市で整備する大型分譲地「ヘーベルガーデン新富士『あしたの杜(もり)』」は、全99区画の造成工事が完了し、5月3日(木)より第2期販売(19区画)を現地で受付開始します。

「あしたの杜」とは、2017年9月に旭化成および旭化成ホームズが富士市と連携し「江川地区豊かな暮らし空間創生住宅整備事業」として、富士市への移住・定住住み替えの促進、災害時の支援などの地方創生に関する包括協定を結び、旭化成社宅跡地を整備した分譲地の名称です。「静岡県内陸フロンティア推進区域」の1つとして指定をうけており、富士山の景観に配慮する街区配置や、住民の安全に配慮した遊歩道、サークル道路の整備など、美しい街並みを生み出す道路整備が特徴です。今回造成が完了したことにより、実際の区画を直接見学いただきながらの本格的な販売活動を開始いたします。

造成が完了した ヘーベルガーデン新富士「あしたの杜」



【整備概要】

所在地:静岡県富士市川成島字蓮沼 95-3 他
(静岡県内陸フロンティア推進区域)
アクセス:JR東海道新幹線「新富士駅」より徒歩 15分/
東名高速道「富士IC」車 15分
敷地面積:31,749.62㎡
区画面積:165.11㎡~265.34㎡(平均区画面積 185.21㎡)
開発区画数:99区画

【第1期(造成前~造成中)販売結果】

期間:2017年10月~2018年4月
区画数:15区画
成約数:9区画(主に富士市内在住の子育て世代が中心)

【街・建物の特徴】

I.高い地域防災力

- ・避難情報提供をサポートする防災集会所
- ・「かまどベンチ」「防災トイレ」を備えた防災公園
- ・災害時緊急避難歩行路
- ・富士支社地下水の緊急時利用

II.環境に配慮したまちなみと、ヘーベルハウスの提案力

- ・シミュレーションに基づいた街区全体の「風」と「緑」の設計
- ・ZEH基準を上回る超高断熱仕様で低炭素型社会へ貢献

<販売サイト> <http://www.asahi-kasei.co.jp/hebel/area/shizuoka/ashitanomori/index.html/>

<富士市との地域協定について(2017年9月リリース)><http://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/press/20170906/index.html/>

<本件お問い合わせ> 〒160-8345 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル
旭化成ホームズ株式会社 広報室
(電話)03-3344-7115 (FAX)03-3344-7050 (メール)j-koho@om.asahi-kasei.co.jp
<販売についての詳細お問い合わせ先> 現地販売センターお問合せ 0120-255-122